

# 都 退 教 協 だ よ り

No.301号

2021年6月16日発行

東京都退職教職員協議会 会長 谷口 滋

〒101-0003 千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館 2F 東京教組内

☎:03-5276-1311 FAX:03-5276-1312 Mail:totaikyokyo@tokyokyouso.org

## 都退教協総会を開催いたします 7月7日(水) 14:00 東京教組会議室

第47回都退教協定期総会を下記の通り開催いたします。多くの会員の皆様に参加されるようお願い申し上げます。

菅政権は、国民のいのちよりオリンピックを優先し、数々の悪法を通常国会で強行しようとしています。また、コロナ禍に乗じた緊急事態条項をふくむ改憲を進めようとしています。一方で台湾有事に、琉球弧を米軍の防波堤にすることをバイデン大統領と約束するなど、自衛隊を米軍の傭兵とし基地増強、辺野古新基地建設を強行しています。

都議会議員選挙に続く衆議院選挙で、政権交代をめざし、私たち退職教職員が安心して

暮らせる年金・医療・介護共生社会、子どもたちに平和憲法を引き継ぐために、都退教協総会を成功させましょう。

重要な課題が山積する中、多くの会員の皆様に参加していただきたいのですが、新型コロナの感染が心配されますので無理されないようお願いいたします。

議案書をお読みいただき、ファックスまたはメールで、ご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。

ファックス 03-5276-1312

メール extani@gmail.com

### 記

日時：7月3日(水) 午後2時開会～4時閉会予定

会場：東京教組会議室(日本教育会館2階)

議事：①2020年度 経過報告・決算報告

②2021年度 活動方針・予算案

③2021年度 役員人事

④総会宣言

※議案書は、P2～P5に掲載しています。



## 2020年度 経過報告

新型コロナウイルス感染症の拡大は、1年以上経ても収束に至らず、東京は第4波、3回目の緊急事態宣言になりました。オリンピック開催にこだわり、国民・都民のいのちをないがしろにする菅政権、小池都政の失政が明らかになりました。

安倍政権を継承する菅首相は就任早々、学問の自由を踏みにじる日本学術会議の会員任命選別を行い、外国人への弾圧を強化する入管法改悪（廃案）、国民監視のデジタル法、住民監視・弾圧の重要土地調査規制法、改憲への道を開く国民投票法など、憲法に基づく日本の統治機構を破壊し、戦後延々と守られてきた民主主義の基盤を崩す体制を推し進めています。また、菅首相長男の勤める東北新社、NTTによる総務省幹部の接待問題、河合夫妻の贈収賄事件、台湾有事の日米共同軍事行動、今なお遺骨の眠る南部戦跡の土砂を使う辺野古新基地建設など、安倍政権の国民の生命と生活をないがしろにする政治、お友達利権優先の国家の私物化、米国従属と戦争をする国づくりも継承しています。

東日本大震災・福島第一原発事故から10年を迎えても復興、廃炉からは程遠く、被災地の生活もコロナ禍で厳しさを増しています。菅政権は、漁協・地元の反対を押し切り汚染水の海洋放出を決め、日本の漁業崩壊とさらなる放射線被害の拡大を招いています。また、脱炭素社会の実現を理由に原発再稼働・核燃料サイクル推進に固執していますが、国民世論や国際社会の脱原発の声は大きく、この流れは止めることはできません。

日銀の出口なき金融緩和によりバブル経済による株価維持の一方で、新型コロナ対策予算も加わり赤字国債は増え続け国家財政は限

界を超えています。消費税の10%増税はコロナ禍と相まって、私たち年金生活者をはじめ国民生活の困窮と格差拡大が深刻になりました。

国民のいのちと生活、人権をないがしろにする政策に対し、国民の怒りも日に日に高まり、参議院広島、長崎、衆議院北海道2区補欠選挙はいずれも野党統一候補が勝利、内閣支持率低下とあいまって菅政権は入国管理法を取り下げ、東京オリンピック返上の世論に見直しを余儀なくされています。

### 1. 組織強化のとりくみ

退職者への加入呼びかけ会費徴収にとりくみ、組織拡大と財政確立にとりくみましたが、65歳まで再任用をされる中、加入される方は4名にとどまり、亡くなられた会員2名の他、住所不明などもあって会員数は減少しました。

### 2. 憲法改悪阻止・平和を守るとりくみ

多くの集会がコロナ禍で中止になる中、ネットでの参加を含め「戦争をさせない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」や「平和憲法を守る東京ネット」などの集会に参加し、国会前の憲法集会(5/3)には10名以上の会員が参加しました。

### 3. 脱原発社会実現・東日本大震災からの復興・辺野古新基地建設反対のとりくみ

原発事故の責任究明と、政府の再稼働や核燃料サイクル推進など命より経済の優先する政策を是正させるため、集会、署名活動にとりくみしました。辺野古新基地建設反対、沖縄戦の遺骨が眠る南部の土砂を埋め立てに使わ

せない運動を支援する署名、集会にとりくみました。

#### 4. 後期高齢者医療制度廃止・社会保障充実のとりくみ

「都退教協だより」に高齢者社会保障について掲載するとともに、医療・福祉制度の充実を求め日退教、東京高退連、都退協の学習会、集会に参加しました。

#### 5. 年金制度に対すとりくみ

2021年度の年金は0.1%マイナスで改定されました。昨年5月「年金改革法」が成立し、パートや非正規にも社会保険が適用されました。また、65歳未満の労働者は月47万円まで厚生年金が全額支給。70歳まで年金受け取りを遅らせる選択ができるようになりました。

#### 6. 税制に対すとりくみ

消費税10%増税が強行され、コロナ禍が追い打ちをかけ、GDPは戦後最悪に落ち込み、日本経済は深刻な景気後退が続いています。消費税凍結、累進課税強化、法人税増税の声も高まっています。

#### 7. 公務員制度改革に対すとりくみ

教職員の過重労働が社会問題になる中、小学校35人学級が実現しました。教員免許更

新制や変形労働時間導入の教特法改悪に対しても批判の声が高まっています。都退教・日退教とともに、現職の労働時間短縮、定員増と公共サービスの確立を求め現退一致でとりくみました。

#### 8. 菅政権、小池都政の教育介入を許さず、民主教育を守るとりくみ

オリパラ教育の押し付け、日の丸・君が代の強制など、教育に土足で踏み込む菅政権・小池都政は、コロナ禍で開催も危うい東京オリンピックに子どもを動員させようとしています。一方、君が代処分取り消しの最高裁判決がでましたが、都教委は戒告処分を繰り返すとともに戒告処分による不利益を拡大する不当な弾圧を続けています。

#### 9. 「朝鮮高級学校授業料無償化」に対すとりくみ

高校生を原告とする無償化裁判は、相次いで不当判決が出されていますが、幼保無償化からも朝鮮学校を排除するなど、菅政権の差別は許されません。外国人学校幼稚園支援を求める署名、東京の朝鮮学校を支える会や朝鮮学校の学生、卒業生と連帯すとりくみを進めました。

## 2020年度 業務日誌

### 2020年7月～2021年5月

7月15日(水)13:00 三役会  
7月31日(金)14:00 都退協総会(都庁32階都庁職会議室)  
8月19日(水)13:00 役員会 会報296号発行  
9月9日(水)13:00 役員会  
14:00 都退教協総会  
9月14日(月) 地公退高齢者集会(中止)  
9月15日(火) 高退連高齢者集会(中止)

9月25日(金)10:00 都退教協・都高教退団  
碁大会(ナーベルお茶の水)  
10月8日(木)五者学習会(中止)  
10月9日(金)日退教組織活動交流集会(中止)  
10月12日(月)都退協代表者会  
10月14日(水)13:00 役員会会報297号発行  
10月19日(月)都教職員追悼式  
10月30日(金)18:00 狭山差別裁判南部集会  
11月3日(火)13:30 憲法国会前集会

11月17日(火) 15:00 都政連事務局会議  
11月18日(水)13:00 三役会  
12月7日(月)都退協幹事会・書面決議  
12月16日(水) 13:00 役員会会報 298号発行  
**2021年**  
1月20日(水)13:00 三役会中止  
1月25日(月) 13:00 地公退学習会(中止)  
2月5日(金) 都政連事務局会議 (中止)  
2月17日(水) 13:00 役員会会報 299号発行

3月17日(水)13:00 三役会 中止  
4月12日(月) 14:00 都退協代表者会  
4月21日(水) 13:00 役員会 会報 300号発行  
4月26日(月) 17:30 都政連事務局会議  
4月29日(木) 10:30 メーカー (代々木公園)  
リモート参加  
5月3日(月) 13:30 憲法大行動国会議事堂前

## 都退教協・2021年度 活動方針(案)

コロナ禍でオリンピックを優先する小池都政・菅政権に批判が高まる中、7月には都議会議員選挙、10月までに総選挙が行われます。私たちは、いのちとくらしを守る都政・国政を実現するために都議会議員選挙では、あべ祐美子さん(品川区)をはじめ東京教組の推薦する候補者の必勝を期してとりくみます。また、衆議院選挙では、政権交代をめざし野党共闘を支持し、来年の参議院選挙には、日政連予定候補の古賀ちかげさんの必勝を期してとりくみます。

国民投票法の採決強行など安倍を継承する菅政権は改憲にひた走っています。コロナ禍に乗じた緊急事態条項導入など、国のあり方を丸ごと変える「棄憲」である憲法改悪を許しません。

コロナ禍は、差別・排外・分断を加速させ弱者を直撃しています。国際的な協調とヘイトクライム防止とともに、生活保障・中小零細企業救済の政策を求めていかなければなりません。また、平和・環境・人権の世界的なモデル、持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けてとりくみます。

菅首相のアメリカ従属外交は、台湾有事に自衛隊を出動させ沖縄を再び戦場にする危機を招こうとしています。辺野古新基地建設を許さず、国会審議に入った「重要土地調査規制法案」廃案をめざしてたたかいます。

菅政権は、原発再稼働方針を改めず、福島第

一原発事故の処理汚染水海洋投棄方針を決め、漁業者をはじめ多くの反対を押し切って強行しようとしています。原発再稼働、汚染水海洋投棄を許さず、脱原発・脱炭素社会をめざしてたたかいます。

以下、基調となる活動方針を記します。

- 1) 再任用、会計年度職員全員に加入を呼びかけ組織拡大を図ります。会員の交流を深めるため、都退教協だよりに会員の活動を紹介するとともに、交流の場、学びの場を企画します。各種活動・集会・役員への女性参画を高めるよう努めます。
- 2) 菅内閣、自公政権退陣、改憲阻止に向け、関係諸団体と連携し、各種集会、行動に取り組みます。辺野古新基地建設に反対する諸行動に参加します。
- 3) 脱原発、脱炭素社会を実現するためのエネルギー政策転換を求めます。原発被災者をはじめ、被災者自身の意思に基づいた救済・復興の態勢づくりを進めます。
- 4) 社会保障制度の確立をはかり、私たちがめざす政策の実現に向け、あらゆる運動にとりくみます。当事者である高齢者本位の介護・医療・年金・生活保障の充実を求めて都退協・日退教・高退連に結集し、一つ一つの行動にとりくみます。
- 5) 法人税の引き上げ、累進課税強化、消費税減税などの税制改正による所得再分

配を求め、所得格差の是正、貧困化緩和などの実現にとりくみます。

6) 労働基本権剥奪、賃下げ、定数削減などの公務員攻撃に対し、現退一致でとりくみます。

7) 「日の丸・君が代」処分をはじめ、教育

の統制、政治介入に反対し、教員免許更新制度の廃止を求め現職と連帯してとりくみます。

8) 「朝鮮学校授業料無償化」「幼保無償化」を実現するため、他の諸団体と連帯してとりくみます。

## 東京都退職教職員協議会 2021年度 役員案

会 長	谷口 滋	常任委員	繭山 紀子
副 会 長	安部 東明	〃	齋藤 典子
事務局長	川角 恒	〃	土井 彰
会 計	安藤 隆	〃	林 健
常任委員	名谷 和子	顧 問	秋元 松彦
〃	城田 純生	〃	柴田 迪春
〃	藤崎 喜仁	会計監査	長谷川和男
〃	小倉 武	〃	木谷 恭子

## 会費・カンパを振り込んでいただき、ありがとうございます。

### 会費を納入してくださった方々（敬称略）

秋元清高、片桐健司、久保田教之、菅沼京子、谷透、林健、関嘉夫、竹山諭、堀井潔、前田文生、山崎大輔、山田周司、武田好永、堀江昌枝、日比野正道、深澤和子、小林千恵子、石岡佳子、西村千鶴子、武本和代、生井榮一、塚田八代子、平井みや子、深澤裕、小澤公夫、川島みつよ、中村光夫、田中文男、満下嚙、加藤和雄、鶴田芙紗子、岸たつ枝、島村誠、小倉武、佐々木貴世子、加藤智、石橋厚彦、若山雅男、齋藤幸嗣、坂本長則、三田英夫、繭山紀子、遠藤宏一、清野義光、藤井友子、有賀由美、伊達和子、吉岡満佐江、鎌田勝吉、片山政志、中山孝子、村田明夫、吉尾定、田中泰道、竹田武司、秋元松彦、荒木文江、木下裕一、

※次ページに続く

木下美佐子、岩田雪枝、河合新一、堀越新、宮脇明子、兒島喜代子、横山愛子、半田秀子、岸本靖子、岸塚雅雄、小澤吉則、榊原実、植木正治、望月美江、浅井哲哉、中村登、佐久間忠夫、永塚正博、斉田充子、榊直人、山本勇治、別所勝也、森谷憲光、星川健子、谷口滋、安部東明、川角恒、安藤隆、柴田廸春、柴田悦、名谷和子、城田純生、城田美穂子、藤崎みどり、藤崎喜仁、土井彰、繭山紀子、長谷川和男、浜口由利子、塚越智子、内田進、今関規子、一ノ瀬渉子、大田恵康、小栗尚文、高山玲子、

### カンパして下さった方々（敬称略）

秋元清高、谷透、生井榮一、川島みつよ、中村光夫、林健、鶴田芙紗子、竹山諭、堀井潔、前田文生、山崎大輔、山田周司、武田好永、深澤和子、石岡佳子、西村千鶴子、武本和代、島村誠、佐々木貴世子、加藤智、石橋厚彦、若山雅男、斎藤幸嗣、坂本長則、繭山紀子、遠藤宏一、藤井友子、有賀由美、伊達和子、中山孝子、吉尾定、竹田武司、秋元松彦、荒木文江、横山愛子、岸本靖子、岸塚雅雄、榊原実、望月美江、中村登、佐久間忠夫、山本勇治、別所勝也、森谷憲光、堀江昌枝、浜口由利子、今関規子、藤崎みどり、藤崎喜仁、一ノ瀬渉子、秋田仁、小栗尚文、高山玲子、

・ 4月15日以降 6月15日現在

## ひとこと

振込用紙の「ひとこと」欄に書いて下さった会員の声をお届けいたします。

- 山崎大輔 無策、頑迷の政権に、親から聞かされた戦時中を見る思いです。カンパ少額ですみません。
- 谷 透 頑張ります。92歳。
- 武田好永 生活するのに大変です。年金だけです。
- 小林千恵子 行動できませんが、選挙や署名等をがんばります。運営してくださっている方々ありがとうございます。
- 石岡佳子 がんばろう！コロナを回避し、しぶとく生きよう。
- 生井榮一 ご苦労様、達者でネ。
- 中村光夫 鎌倉市議選で住民運動しています。
- 林 健 品川の阿部さんには、なんとか都議会の議席を勝ち取ってほしいです。
- 鶴田芙紗子 お世話になり、ありがとうございます。コロナ禍の中、皆様お体お大切になさってくださいませ。
- 島村 誠 昔一緒に闘争した先輩方（細野健児さん、宮本秀夫さん）が亡くなられたのを知りました。合掌！都退教協だよりに感謝します。
- 若山雅男 なんとか おくれないように ついて行きます

齋藤幸嗣 週2日、ディサービスに通園、一応元気に過ごしています。

吉岡満佐江 「2050 脱炭素」の名のもとに国は「40 年超原発」の美浜原発・高浜原発の再稼働を歓迎した。本当に許せません。

秋元松彦 脊椎管狭窄を患い、100m 歩くと休むという状態でした。その上パーキンソンとなり、いつも頭がフラフラしています。毎日つらい生活を過ごしています。パーキンソンは本当に厄介です。現在 86 歳ですが、なんとか昭和 100 年まで生きたいと思っています。

遠藤宏一 現在は、高齢者医療施設で生活していて、どこへも出かけることが出来ませんので、署名だけ協力いたしますのでご了承ください。「都退教協だより」にあった訃報のお二人に関係がありましたので連絡いたします。

宮本秀夫様は、我が西多摩で初の教員になった年に学年主任として色々教えていただいた先生で毎年賀状を出させていただいていた先生です。

細野健児様は、西多摩支部で初めて執行委員になった時の委員長で大変お世話になった方で、今でも感謝しております。お二人共もっと長生きして欲しく残念です。

岸塚雅雄 今こそ組合と市民運動の力が必要な時ですね。

植木正治 今まで「現役」にこだわっていましたが、ここらで加入します。

一ノ瀬渉子 都退教協だよりを楽しみにしています。

渡邊育子 会員であった父・秋田仁は去る 5 月 2 日に天寿を全ういたしました。生前賜りましたご厚誼に深謝いたします。

大田恵康 一昨年、大怪我をして、首や脚を骨折し、全身打撲で歩けない状態で、この 2 年間、医者通い。今も治療費が馬鹿にならず、苦勞しています。今一人暮らしで家事いっさいをやっています。

小栗尚文 今年の皆様のご健闘を！

## 亡くなられた会員

中村壽雄さん、

柏原貢さん、

秋田仁さん、

ご冥福をお祈りいたします

## 7/4 都議会議員選挙！都退教協推薦候補の必勝を！

6 月 25 日告示、7 月 4 日投票で都議会議員選挙が行われます。今回の選挙は、秋にも行われる衆議院選挙とともにオリンピック優先で新型コロナ感染を拡大した菅政権、小池都政を問い、国民・都民のいのちと暮らしを守る政治を進めるための大事な選挙です。

### 品川選挙区



あべ祐美子

### 新宿選挙区



三雲崇正

### 足立選挙区



和田愛子



# 年金が減り、医療費が増える。困った～

今年の年金額は、0.1%マイナスで改訂されました。(1/22 厚生労働省)マクロ経済スライドによる減額は持ち越されましたがコロナ禍の厳しい家計にとって微減とはいえ減額は打撃です。年金制度を支える現役の雇用確保が年金制度の安定には不可欠ですが、コロナ禍で求人倍率、失業率、賃金ともに悪化しています。都退教協は、日退教・地公退・日本

退職者連合とともに政府に雇用の確保と賃金改善を求めて交渉します。

一方、「後期高齢者(75歳以上)」の医療費窓口負担は2年後に2割負担になることが国会で可決されました。2割負担になるのは、課税所得が28万円以上あり、所得金額が200万円(複数いる世帯は320万円)以上の人に適用されます。

## 編集後記

- ◇ 緊急事態宣言下で「都退教協だより 301号」の発送作業をしてくださった役員の皆様ありがとうございました。
- ◇ 総会の議案として経過報告・運動方針を掲載しました。決算・予算案・監査報告は、総会当日に配布し、次号の都退教協だよりに掲載いたします。総会に参加でない方が多いと思いますが、ご意見などをお寄せいただければ幸いです。
- ◇ 多くの皆さんから会費・カンパを納入していただきありがとうございます。なお、お名前のもれている方がおいでになりましたらご一報ください。また、「ひとこと」欄にも近況などを寄せていただきました。会員の皆さんの交流の機会になれば幸いです。
- ◇ なにがなんでもオリンピックの小池さんと菅さん。安心、安全なオリンピックと言うが、今やオリンピック選手団の安心安全であって、国民・都民のそれではないと思えてなりません。
- ◇ 国会は、コロナ対策で延長を求める野党の要求を自公政権は拒否、内閣不信任案には解散で応じると豪語する。今、解散して困るのは自公政権でしょ。
- ◇ デジタル法、重要土地調査規制法案は、国民を監視し規制する監視国家づくり法に他ならない。まずは、米軍、自衛隊の基地が密集する沖縄・南西諸島をターゲットに辺野古新基地建設反対などの世論をつぶし、密告を推奨しようとしている。戦前、もの言えぬ社会にした軍機保護法・国防保安法とセットで基地周辺における写真撮影や写生を厳罰の対象とした要塞地帯法と同じではないか、背筋が寒くなる。
- ◇ 日退教(日本退職教職員協議会)の総会が6月11日開催されました。リモートで参加しましたが、活発に意見交換ができました。活動の柱は、「改憲反対、平和・人権・環境の尊重」「民主教育」「脱原発」「格差是正、社会保障の充実、増税反対」「組織拡大」です。来年の参議院選挙全国区の前原誠司氏(日政連予定候補)を推薦することも決定しました。
- ◇ 東京の感染者は、下げ止まりの状況が続いています。6月20日期限の緊急事態宣言の延長も考えざるを得ませんが、より厳しいまん延防止等重点措置への移行もあり得ます。会員の皆様くれぐれもご自愛ください。(谷口記)